

平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 21 年 8 月 10 日

会 社 名 株式会社パブリックトラスト グリーンシート銘柄
 コード番号 3142 本社所在都道府県 東京都
 本社所在地 東京都千代田区麴町四丁目 1 番地 4
 問い合わせ先 責任者役職名 代表取締役社長
 氏 名 佐 藤 公 信 TEL (03) 3264-2955

1. 平成 22 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）

- （注） 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
22 年第 1 四半期	3,163	(-)	△8,060	(-)	△8,163	(-)

	当 期 純 利 益		1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自 己 資 本 当期純利益率	総 資 産 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
22 年第 1 四半期	△8,161	(-)	△6,163.98	-	△57.0	△22.6	△258.0

- （注） 1. 期中平均株式数 22 年第 1 四半期 1,324 株
 2. 会計処理の方法の変更 無
 3. 当社は前期第 2 四半期より初めて四半期決算を実施いたしましたので、前年同期の業績についての記載及び対前年同四半期増減率の記載は省略しております。
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、最終損益が損失であるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
22 年第 1 四半期	31,378	10,248	32.7	7,740.90

（注） 期末発行済株式数 22 年第 1 四半期 1,324 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
22 年第 1 四半期	△3,905	△1,000	△2,092	951

2. 平成22年3月期の業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
	千円	千円	千円	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	55,450	4,889	2,707	—	—	—	0 0	0 0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）2,044円56銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

第 10 期 第 1 四半期報告書

(平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社パブリックトラスト
 英文名(英文商号) PUBLICTRUST CO., LTD.
 コード番号 3142
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 佐藤 公信
 本店の所在の場所 東京都千代田区麹町四丁目 1 番地 4
 電話番号 03-3264-2955
 連絡者 代表取締役 佐藤 公信

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位:千円)

期別 科目	第 10 期 第 1 四半期 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日
I 売上高	3,163
II 売上原価	628
売上総利益	2,534
III 販売費及び一般管理費	10,595
営業損失	8,060
IV 営業外収益	29
V 営業外費用	132
経常損失	8,163
税引前四半期(当期)純損失	8,163
法人税、住民税及び事業税	△2
四半期(当期)純損失	8,161

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

期別 科目	第 10 期 第 1 四半期 自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日
期中平均株式数	1,324 株
1 株当たり四半期(当期)純損失	6,163 円 98 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	—円—銭

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、最終損益が損失であるため、記載を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期別	第10期 第1四半期 自平成21年4月1日 至平成21年6月30日
事業計画策定ソフト販売 及びコンサルティング事業		1,778
その他事業		1,385
合計		3,163

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	第9期末 (平成21年3月31日現在)	第10期 第1四半期 (平成21年6月30日現在)
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金		7,948	951
2. 売掛金		9,009	6,164
3. 貯蔵品		7	7
4. 前払費用		474	—
5. 繰延税金資産		1,135	1,135
6. 短期貸付金		—	620
7. 未収入金		610	610
8. その他		321	331
貸倒引当金		△55	△55
流動資産合計		19,453	9,766
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物附属設備		2,080	1,950
(2) 車両運搬具		2,486	2,227
(3) 工具器具備品		387	334
有形固定資産合計		4,955	4,512
2. 無形固定資産			
(1) ソフトウェア		4,566	4,124
無形固定資産合計		4,566	4,124
3. 投資その他資産			
(1) 投資有価証券		8,271	9,271
(2) 長期前払費用		375	375
(3) 敷金		3,086	3,086
投資その他資産合計		11,733	12,733
固定資産合計		21,255	21,370
繰延資産		266	241
資産合計		40,974	31,378

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 9 期末 (平成 21 年 3 月 31 日現在)	第 10 期 第 1 四半期 (平成 21 年 6 月 30 日現在)
(負 債 の 部)		
I 流動負債		
1. 買 掛 金	—	—
2. 短期借入金	160	160
3. 1年以内返済予定 長期借入金	6,288	4,816
4. 未 払 金	2,691	2,091
5. 未 払 費 用	1,090	1,627
6. 未払法人税等	90	—
7. 前 受 金	220	—
8. 預 り 金	224	624
9. そ の 他	10	20
流動負債合計	10,775	9,340
II 固定負債		
1. 長期借入金	11,789	11,789
固定負債合計	11,789	11,789
負債合計	22,564	21,129
(純資産の部)		
I 株主資本		
1 資本金	35,392	35,392
2 資本剰余金		
資本準備金	7,392	7,392
3 利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△24,373	△32,535
利益剰余金合計	△24,373	△32,535
株主資本合計	18,410	10,248
純資産合計	18,410	10,248
負債・純資産合計	40,974	31,378

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	
	第 9 期末 (平成 21 年 3 月 31 日現在)	第 10 期 第 1 四半期 (平成 21 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数	1,324 株	1,324 株
1 株当たり純資産	13,904 円 89 銭	7,740 円 90 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位:千円)

項目	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成 21 年 4 月 1 日残高	35,392	7,392	△24,373	18,410
第 1 四半期中の変動額				
四 半 期 純 損 失(△)	—	—	△8,161	△8,161
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	△8,161	△8,161
平成 21 年 6 月 30 日残高	35,392	7,392	△32,535	10,248

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 (4) 個別注記表①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 4 分の 1 に相当する金額を予定計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 法人税、住民税及び事業税の計上は省略しております。
3. 消費税等の会計処理 借受消費税と仮払消費税の差額を、流動負債の「その他」に計上しております。
4. 投資有価証券 投資有価証券については、時価評価しておりません。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第 10 期 第 1 四半期（平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日）の業績の概況

当四半期は、昨年来続く株式市況の低迷、投資環境の悪化が以前顕著であります。こうした背景から当社がターゲットといたします、アーリーステージのベンチャー企業経営者の事業拡大マインドは著しく後退しており、顧客発見に苦慮しております。こうした中で、6 月からは当社の特性であります戦略を構築し他人に見えるようにするスキルを、景気後退で業績悪化を余儀なくされている中小企業の再生に活用するように、ターゲットをシフトし、営業を強化しております。

この結果、当四半期につきましては、売上高 3,163 千円、営業損失 8,060 千円、経常損失 8,163 千円、四半期純損失 8,161 千円となりました。

Ⅲ 第10期通期の売上高及び利益の予測について

科 目	期 別	第9期 (実績)	第10期 (予想)
		〔 自 平成20年4月1日 〕 〔 至 平成21年3月31日 〕	〔 自 平成21年4月1日 〕 〔 至 平成22年3月31日 〕
売 上 高		44,690	55,450
営 業 利 益 又 は 損 失 (△)		△22,279	54,500
経 常 利 益 又 は 損 失 (△)		△22,765	4,889
当 期 純 利 益 又 は 損 失 (△)		△25,673	2,707

Ⅳ 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第10期 第1四半期
		自平成21年4月1日 至平成21年6月30日
現 金 及 び 預 金 の 増 減 額		△6,997
現 金 及 び 預 金 の 四 半 期 首 残 高		7,948
現 金 及 び 預 金 の 四 半 期 末 残 高		951

(主な増減理由)

税引前四半期純損失8,163円計上と、減価償却費(非資金費用)442千円、売上債権の減少2,845千円(以上キャッシュイン要因)、長期借入金の減少1,472千円(以上キャッシュアウト要因)によります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第10期 第1四半期
		自平成21年4月1日 至平成21年6月30日
短 期 借 入 金 の 増 減 額		—
短 期 借 入 金 の 四 半 期 首 残 高		160
短 期 借 入 金 の 四 半 期 末 残 高		160

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第10期 第1四半期
		自平成21年4月1日 至平成21年6月30日
長 期 借 入 金 の 増 減 額		△1,472
長 期 借 入 金 の 四 半 期 首 残 高		18,077
長 期 借 入 金 の 四 半 期 末 残 高		16,605

(主な増減理由)

長期借入金の返済によります。

(注) 長期借入金は1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

Ⅴ その他

該当事項はありません。